

## □ 要請番号 (JL50325B33)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボツワナ	G215 学芸員		個別	新規	2年	・2026/2・2026/3・2027/1

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名（日本語）

環境・観光省

#### 2) 配属機関名（日本語）

ボツワナ国立博物館・記念碑局

#### 3) 任地（ハボロネ） JICA事務所の所在地（ハボロネ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.5時間）

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

国立博物館・記念碑局は、ボツワナの文化遺産と自然遺産を保護、保存、振興し、一般市民向けの教育や鑑賞のための収集、研究、展示を行っている。また、国内の遺跡を活用したエコツーリズムの開発も担っており、地方都市にある博物館等の施設の建設・管理や、観光振興のための遺跡周辺の歩道の整備、遺跡解説板の設置を行い、これらの活動を地域コミュニティと共同で実施している。その他、マーケティングや広報活動、出版物の印刷も事業の一部である。同博物館には、2003年から隊員を派遣し、文化財保護及びデザイン支援に取り組んできた。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

隊員が配置される教育・広報部門では2つの教育プログラムを実施している。一つ目は主に小学生を博物館に招き、博物館の展示見学を通してボツワナの文化遺産や自然遺産を学んでもらうスクールプログラムで定期的に開催されているが、新しいアイデアの投入を必要としている。二つ目は大型車で地方の小学校を訪問し、博物館のサービスを届ける移動博物館プログラムで、開始当初は人気のプログラムだったが、財政的な問題や専門的な教育を受けた人材が不足しているため、今はそれほど活発には行われていない。このような状況を受けて、新しいアイデアや現代的な手法を用いて教育プログラムを活性化できる人材が必要となり、JICA海外協力隊の派遣要請が出された。

#### 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と協力して、以下の活動を行う。

- ・スクールプログラムの教材とコンテンツの作成を行う
- ・教育プログラム(スクールプログラム、移動博物館プログラム)の調整を行う
- ・博物館機関誌の編集作成を行う
- ・博物館のマーケティングプログラムの企画・開発を支援する

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、デザインプリンター、カメラ

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

学芸員5名(男女)、ボランティア3名(男女)

活動対象者:

小学校から高校までの児童・生徒及び教師

**5) 活動使用言語**

英語

**6) 生活使用言語**

英語

**7) 選考指定言語**

英語(レベル:C)

**【資格条件等】**

[免許]：（学芸員）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚が大卒のため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：実務的な知識・技術が必要なため

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：（サバナ気候） 気温：（0～40°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

**【特記事項】****配属先Facebook**

着任後、現地語学訓練(ツワナ語)を実施。